

12/12 (木)

時間：19:00～21:00
場所：黒部市国際文化センター
コラーレ マルチホール

ようこそ!「ケア・カフェ」へ



ここから変わる 未来が変わる

新しいコンセプトによる“集まり”から
「発見」や「感動」を分かち合いましょう

医療者・介護者・福祉者のための

ケア☕カフェにいかわ

日時：2013年12月12日(木) 午後7時から午後9時まで

場所：黒部市国際文化センターコラーレ マルチホール
〒938-0031 富山県黒部市三日市20

定員：40～60名 (事前申し込みのみ、先着順)

会費：新川地域在宅医療療養連携協議会 会員 300円 / 非会員 500円

お申し込み
お問い合わせ先

新川地域在宅医療支援センター

TEL:0765-57-0730 FAX:0765-57-0731

主催 ■ 新川地域在宅医療療養連携協議会 コメディカル部会
事務局 ■ 新川地域在宅医療支援センター



ようこそ!「ケア・カフェ」へ

「ケア・カフェ」は、まったく新しいコンセプトで行われる医療者、介護者、福祉者の集まりです。これは「カフェ」です。そう、コーヒー片手にケーキやドーナツを食べながらおしゃべりするあのカフェ。「ケア」という字がついていますので、ただ集まって雑談をするだけではないですが、雰囲気としては巷にあるカフェをイメージしてもらえるといいと思います。

さて、ケア・カフェで何をしていくかということ、それは顔の見える関係づくりと日頃のケアの相談場所の提供です。このありそうでなかった場を作るために、多少の戦略といくつかの工夫をもってケア・カフェを作っていきます。

その戦略と工夫、背景にある考えを共有することも今後のカフェの活動に大切ですので、大きな紙に書いていきたいと思います。「いいね!」と思った方は、ぜひともカフェに参加し、一員となってください。さあ、あなたも自分のカップを持って会場へお越しください。

ケア・カフェにいかわ のメリットとは?

これまでの講演会、研修会の場合

- ☐ 得られる知識は講師の持っている情報や価値観に限られる
- ☐ 話された情報のごく一部しか頭に残らない
- ☐ 聴きたいことがあっても聞けない
- ☐ 現場の問題解決には繋がりにくい
- ☐ 新しい意見や未来への動きは生まれづらい
- ☐ 参加者間の繋がりは生まれない

多くの知識が身に付く

一方通行の講義では身に付く知識はほんのわずかですが参加型の会することで、記憶に残る確率を格段に上げることができます。

どんなことでも聞きやすい 雰囲気がある

カフェではその名の通り、話し合いはコーヒーやお茶を飲みながら進められます。適度にざわついている周囲の環境もあって、とても話しやすい場になります。

多くの情報や様々な 価値観・考え方を 得ることができる

カフェでは職種や普段の立場を離れて互いに意見や考えを出し合うことができます。

新たな発見・ 未来に向けた 取り組みが創造される

多様な意見、多様な価値観のぶつかり合いがあるからこそ、あらたな考えが湧いてきます。

ケア・カフェ

顔の見える 関係が作られる

顔が見える関係とはただ単に「顔を知っている」ということではなく、「どんな考えを持った人かわかる」ことです。

「今」 困っていることの 解決に繋がる

ケアや臨床の場は待たなしです。まさに「今」困っていることを相談し合うことができるのです。

FAX 申込書

お一人様 1 枚で申し込みをお願いします。

新川地域在宅医療支援センター

FAX:0765-57-0731

TEL:0765-57-0730

御名前

施設名

職 種

F A X

返信：決定通知

参加決定

お気に入りのマグカップ
を持ってご参加くださいね♪

不参加決定

ごめんなさい。今回は外れました。
次回もお知らせしますので、
是非申し込んで下さいね。

医療者・介護者・福祉者のための

ケア・カフェにいかわ

主催 ■ 新川地域在宅医療療養連携協議会 コメディカル部会 事務局 ■ 新川地域在宅医療支援センター